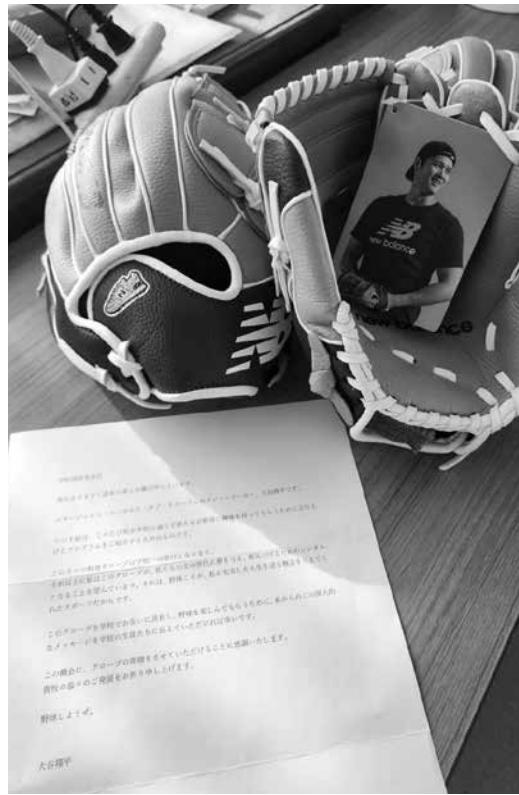


大谷翔平選手寄贈のグローブ 大口町の小学校へ

メジャーリーグベースボール・ロサンゼルス・ドジャースの大谷翔平選手が日本国内の全小学校に寄贈したグローブが、昨年12月25日に大口町に届きました。

贈られたグローブは、右利き用2つと左利き用1つの計3つ。「このグローブが私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルになることを望んでいます。野球しようぜ！」のメッセージと大谷選手のサインがプリントされた写真が添えられていました。

各小学校で始業式（1月9日）に、児童へお披露目されました。



◆馬場琥大君・山口竜大君・宮内拓海君

テレビで大谷選手のグローブが届いたというニュースを見て、自分も早く使ってみたいと思っていた。今朝、先生から大谷選手のグローブでキャッチボールをしてといわれたとき、びっくりしました。軽くて使いやすそうなグローブでした。

今後の使い方 しばらく職員室前に展示。その後、授業で利用する予定です。



▲渡辺悠斗君・前田祐大朗君 いつくるのか楽しみだった！

▲乗原蓮君 早くはめてみたかった。将来はドラ1でジャイアンツに行きたい！▲香月翔伍君 本当に届くのかなと思っていた。今後の使い方 クラスごとに見てもらったあと、児童とアイデアを出し合いながら検討していきます。

▲河合星磨君 グローブが見れてうれしいです。

▲佐竹琉嘉さん キャッチボールが好きなので早く使ってみたいです。今後の使い方 しばらく展示し、その後授業で利用する予定です。